

平成25年度 事業実施報告書

東青山小学校区コミュニティ協議会

[会議等]

(1) 総会

定期総会 4月26日(金)に交通安全推進協議会と合同開催。地域の活動拠点づくりの取り組み経過の特別報告がなされ、会則の一部改正(専門委員会の新設)、その他議案がすべて承認された。

(2) 役員会

- 第1回 6月7日(金)に開催。当面の事業の進め方協議、新事務所の運営方法他。
- 第2回 8月5日(月)に開催。いこいの広場の運営・当面の諸行事事業の推進・他
- 第3回 10月7日(月)に開催。災害避難マップ・告知板・自主防災組織化・いこいの広場の活用・他
- 第4回 12月5日(木)に開催。もちつき大会の運営・自主防災組織の考え方・他
- 第5回 2月20日(木)に開催。26年度の課題検討、広場の定期利用推進、他
- 第6回 3月25日(火)に開催。26年度の事業計画・予算案の検討・総会案・他。

(3) 自治会長連絡会

- ・第1回 6月14日(金)に役員と合同会議とし、このなかで「西区役所との区政懇談会」を実施。
議題は、①地域活動補助金の枠の制約問題②旧電車道の道路伸遠計画③BRT導入で街の変化対応④海拔0m表示板⑤まちづくりセンターの意義⑥防災関連収納倉庫、他。
- ・第2回 12月12日(木)に開催。災害避難マップの検討・自主防災組織化・もちつき大会・25年度の事業中間報告・中間決算と来年度の検討・他

(4) 合同情報交換会・懇親会

6月14日(金)に開催。
コミ協・各自治会・交通安全協・防犯協・民児協・学校教職員・PTA・楽園キッズ行政・西区社協・保護司・消防団他、計56名の参加。

[全体]

- (1) 6月1日(土)イオン新潟青山店との間で、「事務所賃貸借契約」を締結した。
同日付、新潟市に「コミ協事務所借上げ補助金交付申請」を提出し、受理された。
- (2) 6月1日(土)・2日(日)イオン新潟青山店コミュニティ広場の開設に関して、その利用として「東青山いこいの広場」の開設および、東青山まちづくりセンター「東青山小学校区コミュニティ協議会事務所」の開所式およびオープンセレモニーを盛大に行った。
- (3) 先立つ5月29日それまで事務所としていた東青山小学校・地域連携室からイオン2階へ引っ越し作業を実施。

- (4) 地域活動の拠点・地域交流の場としての、イオン新潟青山店コミュニティ広場の円滑な運用と有効な活用に努力した。
- (5) イオン新潟青山店コミュニティ広場の活用にあたり、「広場運営委員会」を設置し、事業を実施した。
- ① 6月より第1,2,3金曜日午前いこいの広場（地域のお茶の間）を開設。
9月より、健康相談の日・初心者向けパソコン教室。
 - ② 「東青山いこいの広場だより」の発行により広報。
No.1 8月1日、No.2 9月17日、No.3 臨時号11月1日
 - ③ 6月、2月にイオンとコミ広場の外部団体の定期利用について調整、25年度および26年度の予定表を策定した。
- (6) 新コミ協事務所・事務局の安定した運営を図った。
勤務体制の確立（金曜日午後勤務等）、什器事務備品の調達、インターネットの導入、FAXの活用・随時事務局業務に使用、部会等小会議に使用、他。
- (7) 6月7日「東青山地区災害避難マップ製作委員会」を設置した。6/7No.1委員会進め方の検討。8月6日No.2委員会開催 地図上で避難路の検討他。11月22日No.3・・・発行・配布は、新潟県の被害想定公表の遅れから、編集が遅れ26年度へ持ち越す。
- (8) 事業の推進にあたっては、部会・部を中心に行った。
- (9) 6月1日、東青山小学校区青少年育成協議会（実質消滅）に代わって当コミ協が加入した。派遣役員は継続。

[福祉部会]

- 未就園児とその保護者を対象に「東青山すくすく広場」を開催した。6月からはイオンコミ広場で月4回、年間を通して開催した。利用者からは好評であった。
主な行事は7月七夕祭り、10月魚釣り大会、12月クリスマス、2月豆まき、等
年間スタッフ数延べ265名、参加者数延べ1,405名。
- 高齢者を対象に、西区役所・社協等の支援を得て健康教室を開催した。
- ・7月22日（月）「若さもりもり元気塾」（東青山1丁目・東青山2丁目）26名参加、
 - ・7月24日（水）（青山公園・青山2丁目・青山3丁目）24名参加、
 - ・7月25日（木）「みずから進める健康づくり教室」（青山台・青山4丁目・プレステージ青山）32名参加。

[子ども部会]

- 6月15日（土）「親子笹団子作り教室」をPTA文化教養部と共催で実施した。午前と午後の2回に分け参加は計49組。

- 9月14日（土）第8回「東青山ふれあい祭り」（東青山ふれあい祭り実行委員会主催）実施。児童をはじめ地域より約2,500人が参加。地域の最大のお祭りとして定着した。
- 1月18日（土）「地域もちつき大会」を復活させた、世代を越えた交流が実現。事業推進に当たっては西区社協の助成を受けた。約230名参加。

[文化スポーツ部会]

- 8月24日（土）25年度東青山まちづくりセンター事業として、西区支援センター共催、新潟大学工学部連携で「親子夏休み工作・実験教室」を開催した。参加は児童30名保護者26名。子ども部会および東青山小学校が支援。
- 「東青山ふれあい祭り」を支援した。コミ協は駄菓子屋を担当した。
- 11月18日（月）小針中育成協・小針コミ協・青山コミ協との共催で「文化講演会」を実施した。イラン人女性のサヘル・ローズさんを講師に“夢に向かって”聴講約1,100名。
- 10月13日（日）第31回新潟シティマラソンの沿道ボランティアに協力した。役員・各自治会から45名、スポーツ振興会から28名計73名が参加した。
- 1月18日もちつき大会を支援。

[安全部会]

- 「第8回地域・学校合同避難訓練」を10月18日（金）に実施した。参加人員は地域から160名。
- 地域の防犯掲示板を整備、9月に完工した。防犯協会と協力して更新・新設を進めた。新設は、「青山2丁目」「青山台」「青山新町第2」の3箇所、補修は、「青山公園」の1箇所である。なお、費用は、コミ協・防犯協会・当該自治会の負担のほか、新潟市の「コミュニティ活動設備整備補助制度」の適用を受けた。
- 西区役所の支援により「災害避難マップ」を作成作業の実施。6月に、「災害避難マップ製作委員会」を設置。構成は安全部会と三役・事務局とした。年度内の各戸配布を目標としたが、新潟県の津波被害想定の見直しとなり、26年度へ持ち越す。
- 自主防災組織の結成促進、およびコミ協としての連合自主防災組織化への対応を検討。
- 新潟市において、旧電車の改修工事（西5-270号線道路）が寺地脳外科病院裏まで完成し、8月末には当地域内ノリ面の取付階段5箇所が完成した。25年度において通学路の一部ルート変更はなかった。

[生活環境部会]

- 「西区一斉クリーン作戦（ごみ拾い運動）」を8月4日（日）実施した。120名参加。
- 地域緑化運動のキャンペーンを行う。

[広報部]

- 「東青山コミ協だより」定期号を2回発行し、地域内の全世帯・事業所・小学校等に配布した。第13号は7月30日、第14号は3月10日発行した。
- 4月15日に臨時増刊号を発行した。「イオン新潟青山店コミュニティ広場利用のご案内」として、広場の開設とその活用促進を呼びかけた。およびコミ協新事務所の開設を周知した。
- 8月20日臨時号を発行、各世帯に配布。「イオン新潟青山店が津波避難ビルに指定」を特集

[その他事項]

1. 平成25年8月5日(月)イオン新潟青山店は新潟市と「津波発生時における緊急一時避難施設としての使用に関する協定」を締結した。調印式には、小柳会長が陪席し調印に立ち会い、地域を代表し感謝の挨拶をした。またコミ協役員も式に出席し、緊急避難誘導訓練に参加した。
2. 日赤および西区の依頼により、緊急避難用「日赤クロスバッグ」の斡旋を行った。8/末締め切りで27個の受注があったが、業者在庫都合で16個納品した。その後10月10日に11個納品し完了した。
3. 地域内に「海拔〇m」の表示板が、新潟市および運輸省国道事務所により要所に設置が進んだ。
また、告知板設置に合わせ海拔表示板を設置した。
4. BRT関連・・・市の当地区への説明会が、5月26日、8月26日、11月5日の3回行われた。3月13日結節点となるイオン東南面の測量工事工程が、関係する自治会長へ説明された。
5. 平成25年12月5日、東青山小学校が「優れた地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受けた。
6. 平成26年3月18日、青山1丁目2丁目の境、青山公園からイオン青山口十字路までの細い道路の舗装とグリーンベルト塗装工事が終了した。
7. 年度末現在、旧電車道のサイクリング道路(西5-270号線道路改修工事)が寺地地区脳外科病院裏まで伸長した。地域内のノリ面の階段工事も完成している。

【訃報】顧問 石田宗雄さんには、平成26年2月24日ご逝去されました。満77歳でした。